

I部 碩学の思想からくらしの文化を読む——柳田國男を中心に——…………… I

1章 柳田國男との最初の出会い 4

2章 「詩心」と社会科学 8

3章 「政策」と公共民俗学 34

【コラム①】ファストなカフェのスロウな試み 46

——スターバックスコーヒー・彦根店にて／琵琶湖と伊吹山をみつめながら——

みんなで考えてみよう① 48

II部 くらしの流儀と芸術（アート）、そしてまちつむぎ…………… 55

4章 芸術（アート）とまちつむぎ再考 58

5章 用の美と固有価値から考えるくらしのなかの芸術性 78

6章 まちを彩るということ——今一度、まちつむぎのために—— 90

【コラム②】カフェで考察する——テロワールの「まち」「ひと」「観光」／岐阜・長良川便り—— 93

みんなで考えてみよう② 95

Ⅲ部 ぐらしのなかでつむがれる観光——「脱観光的」観光のススメ——…………… 103

7章 「観光」を再考する——自らのまちを観光するということ—— 106

8章 「脱観光的」観光のススメ 121

9章 まちとその位相、あるいはトポスとしてのまち 133

終章 地域観光の要諦を考える 144

【コラム③】カフェに憩う愉しみ 163

——都市観光・繁華街、そして本を読む／京都・木屋町、名古屋・錦通りより——

みんなで考えてみよう③ 166

あとがき 179

著者紹介 184